

総力72ページ! 手帳術2012 手帳に最適! 極太芯シャープペン付き

日経ビジネス Associé

2011年11月1日発行・発売(毎月2回第1・第3火曜日発行・発売)
第10巻第19号通巻239号 2002年10月3日第三種郵便物認可

日経ビジネスアソシエ
2011

11 11
01 15
合併号

特別
定価 670 YEN

決定版

手帳術 2012

最新手帳【テーマ別】完全ガイド、“手帳王子”の選び方講座…

「あなたの1冊」が必ず見つかる!



時間&タスク管理、ライフログ、英語学習、暗号化…

達人30人の“こだわり手帳”大公開!

カバー工作、使える“企業手帳”… 匠のカスタマイズ術

野口悠紀雄式 デジタル ↔ アナログ「超」併用法

糸井重里が語る「3.11と僕の手帳」

手帳を
もっと便利に!
2大付録

付録
1

0.9mm

シャープペン

新提案! 手帳に表現自在な極太芯を

付録
2

色分け、書き込み、着脱がラクラク

ラベルシール
4色セット



特集2 被災地支援に見る

「社会貢献」 の始め方

ニュースのキーパーソン

岡田将生

“天使”を脱皮、大河に挑む



毎月第1、第3火曜日 発売

「あるそう」と「ありそう」の大きな違い

シーン1

打ち合わせをカフェでしようとして
店を探している時に相手が言った一言

- ① 「この近くにカフェがあるそうですよ」
- ② 「この近くにカフェがありそうですよ」



Point

この2つの違いは？

伝聞と様態の違いを
意識しよう！

解説

どちらの場合もあまり深く考えず「そうなんですか」と答えて、相手の考えや行動に合わせたりするのではないだろうか。だが、この2つは本来、意味合いが全く異なる。「カフェがあるそうですよ」というのは、この近くにカフェがあることを誰かから聞いて知っている状態。元の情報の真偽は不明だが、発言者はある程度の確信があって話していると言える。一方、「カフェがありそうですよ」というのは、発言者の経験や勘に基づく思い込みの場合があり、カフェはないかもしれないのだ。これらは、日本語の表現で言うと、「伝聞」と「様態」の違いとなる。「あるそうですよ」は、人から聞いた話を伝える時に使う伝聞の表現で、「ありそうですよ」は、心理的な印象でそう考えていることを伝える様態の表現だ。

<違いを敏感に感じる人だと…>

「この近くにカフェがあるそうですよ」
→雑誌で紹介されていたのかな…「この近くにカフェがありそうですよ」
→何を根拠に言っているんだろう…

Point

それぞれ相手に与える印象は違うので、見聞きした情報なのか、自分がそう思っているのか、伝聞と様態の違いを理解して正しい日本語を使うようにしましょう

「この近くにカフェがあるそうですよ」と「この近くにカフェがありそうですよ」。この2つの表現の違いが分かるだろうか。どちらも「何となく近くにカフェがあるんだな」と受け取れそうだが、意味合いは大きく異なる。

「あるそうですよ」は、誰かに聞いたのか、テレビで見たのか分からないが、「近くにカフェがあると見聞きした」ということを伝えてきている。これは日本語の表現で「伝聞」と呼ばれる。情報源は分からないが、ある程度の根拠があったの発言だと分かる。発言者の知り合いのお薦めの店かもしれないので「雰囲気の良いカフェなんですか？」と聞いてもおかしくない。「私は行ったことがないんですが、良い店らしいです」と会話が進むだろう。

一方、「ありそうですよ」という言い方は、その人の判断による推測からくる「様態」の表現。視覚的な判断や心理的な印象から発言していることが多い。根拠は人によって様々で、信用していいかどうか

かも人によって異なる。「この近くにありますかねえ」とそれとなく根拠を尋ねてみるといい。「この規模の駅の近くなら、商店街に行けばありますよ」と根拠を教えてくれるかもしれない。

伝聞と様態。どちらも「～そう」を使っているが大差がないように思えるが、実際、受ける印象は全く異なる。ビジネスの場合、この違いを正しく理解したうえで使わないと誤解やトラブルを招くことがあるので注意してほしい。

間違った報告をして怒られる

「部長！この間の加藤さんですが、契約をしてくれるそうです」「そうか。じゃ早速おまえも一緒に行って契約を結んでくれ」「それが、まだ少しだけ時間がかかりそうです」「契約すると言ってくれたんだろ」「いえ、限りなく契約してくれそうな雰囲気に見えるだけで、明日には無理かと…」「はあ？意味が分からない。しっかりしてくれよ！」

多くの会社でありそうな会話で

シーン2

先輩とランチ。たまたま課長の話になって、
あなたが言った一言

- ①「課長は次の人事で左遷されるですよ」
- ②「課長は次の人事で左遷されそうですよ」

伝聞と様態表現を使う時の注意点

① 左遷されるですよ(伝聞)

「あくまで聞いた話ですよ」という前置きあつての表現なので、「そんな話、誰から聞いたの?」と聞かれたりする。そこではっきり言えないと単なる噂話好きと思われてしまう。伝聞の形で表現する場合は、根拠となる情報を相手に言えないとトラブルに発展する可能性がある。

② 左遷されそうですよ(様態)

自分がそう思っている時に使う表現なので、「何でそう思うの?」と聞かれたりする。理由を説明しても、相手が納得しない場合は、「君がそう思っているだけ」と言われかねない。このため、賛否両論が出そうな内容の場合、様態表現は注意が必要だ。

Point

日本人は諸外国の人々に比べ、本音を隠したい傾向が強い。自分が思ったことでも見聞きした情報として「～だそうですよ」と伝聞形にしがち。自分の考えや意見は、正しく様態の形式で話そう



日本人は自分の意見や主張を言いたがらないため、情報源がないにもかかわらず、自分の気持ちを「～だそうですよ」などと、「誰から聞いた」「こんな情報があつた」

心理面で間違つ傾向も

ある。「契約をしてくれるかもしれない」という期待から、思わず「契約してくれるそうですよ」と伝聞の表現で上司に報告してしまったケースだ。これだと、契約することと誰かから聞いて、報告してきたと思われる。自分がそう思っていることを伝える様態の表現で、「契約しそうですよ」と報告していれば、「あともう一押し頑張ってください!」と褒めてもらえたかもしれないのに。

プレゼンの場合でも、同じような間違いを起こすケースがある。「女子高生の間で流行しているそうなので、この商品は必ず売れると思います」「流行しているデータとかあるの?」「いえ、それは…。女子高生が多い渋谷や原宿を歩いていると流行しているように見えます」「それは君の感想だろ。変な言い方はやめてくれ」。

というような伝聞の表現で言う傾向がある。相手と意見が衝突する時のことを踏まえて、「聞いた話ですから」と逃げ場を用意したい気持ちがある。逆もある。テレビや新聞、雑誌で見た批評を、あたかも自分の意見のように言う場合だ。「～になるそうですよ」と言えはいいところを「～になりそうですよ」と言ってしまったりする。政治や経済の話の場合、「なぜそう思うの?」と追及されると、返答に詰まる可能性がある。聞いた話は伝聞形式、自分が感じたり思ったことは様態形式と明確に使い分けることをしっかりと心がけよう。



佐々木瑞枝さん
Mizue Sasaki

武蔵野大学大学院教授
京都府生まれ。エコールプランタン日本語教室養成講座講師。専門は日本語学、「日本語を『外』から見る」(小学館101新書)、「外国語としての日本語」(講談社現代新書)など著書多数。新刊は11月発売予定の『実践 日本語教育を学ぶ人のために』(世界思想社)。
<http://www.nihongonosekai.com/>